

# 株主の みなさまへ

## 第67期 報告書

2021年4月1日～2022年3月31日

---

医療界に信頼され  
選ばれる企業をめざす

品質・サービス **No.1**へ





# 医療界に信頼され 選ばれる企業をめざす

## 目次

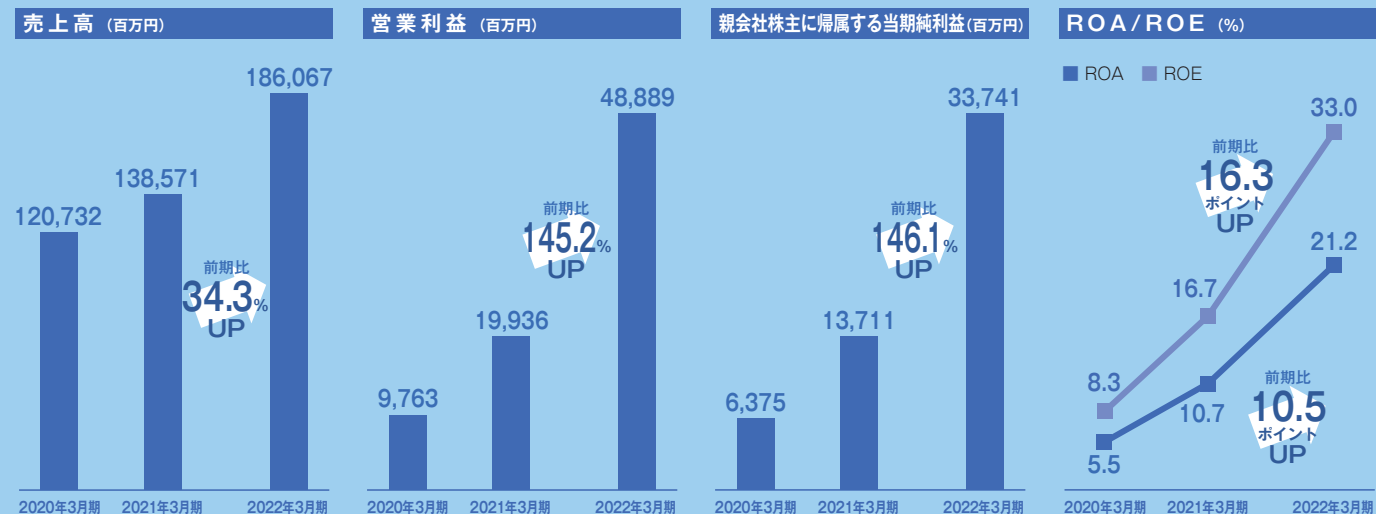
- P1 財務ハイライト
- P2 株主のみなさまへ
- P3 営業の概況
- P5 連結決算の概要
- P7 特集
- P9 株式の状況
- P10 会社概要

## 株主のみなさまへ



平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
ここに、第67期報告書(2021年4月1日~2022年3月31日)をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

## 財務ハイライト



当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の進展や各種政策の効果もあり、景気の持ち直しの動きがあるものの、依然として一部に弱さがみられます。受託臨床検査業界におきましては、事業環境は引き続き厳しい状況にあります。新型コロナウイルス関連検査の需要が伸張していることで市場規模は拡大しております。

こうした中で、当連結会計年度の業績は、売上高186,067百万円(前期比34.3%増)、営業利益48,889百万円(前期比145.2%増)、経常利益51,077百万円(前期比145.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益33,741百万円(前期比146.1%増)となり売上高および利益ともに大幅に増加いたしました。新型コロナウイルス関連検査につきましては、新規感染者数の増加に伴いPCR検査の受注が増加いたしました。さらに変異株を特定するためのスクリーニング検査やゲノム解析の受託を開始しております。なお、新型コロナウイルス関連検査に関しては、様々な状況の変化に対応できるよう検査体制を整えてまいります。

今後の見通しにつきましては、いまだ新型コロナウイルス

感染症の収束時期や感染拡大による影響が見通せず、先行きの情勢を見極めることが困難な状況となっております。

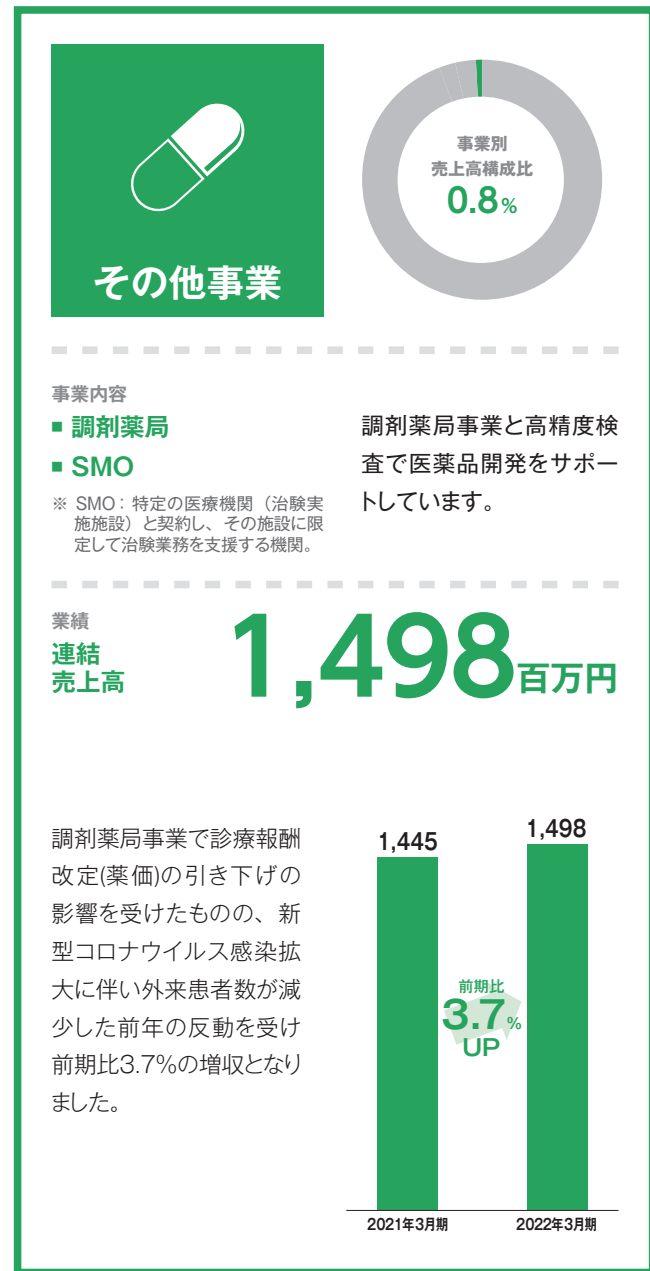
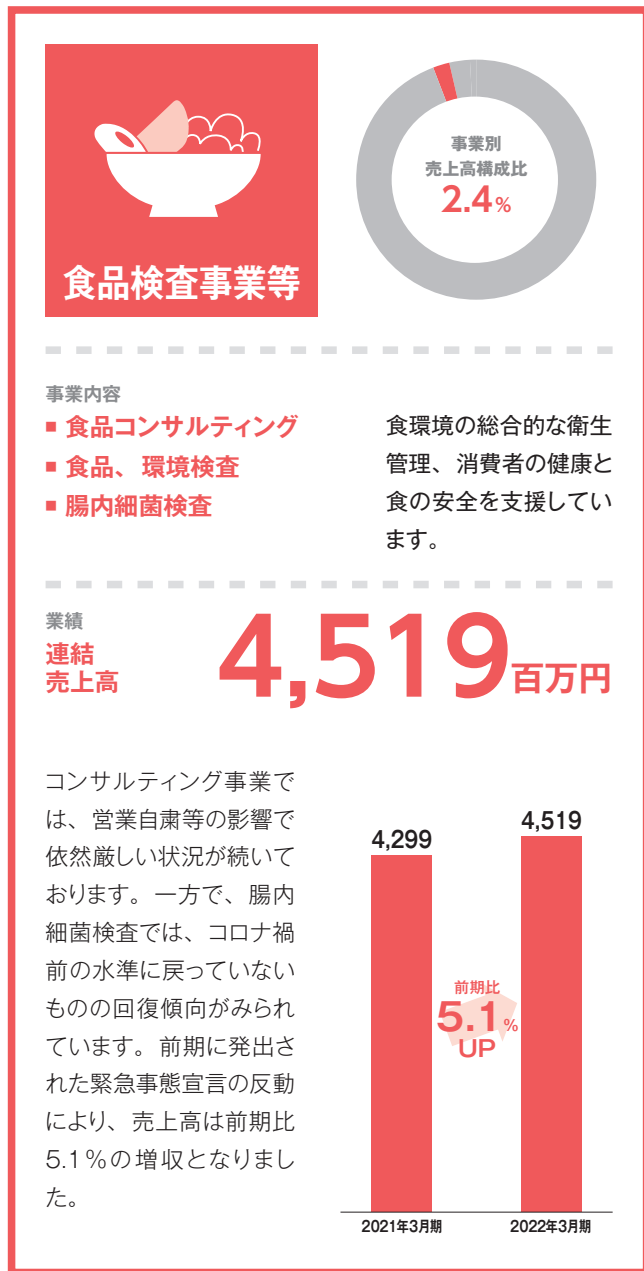
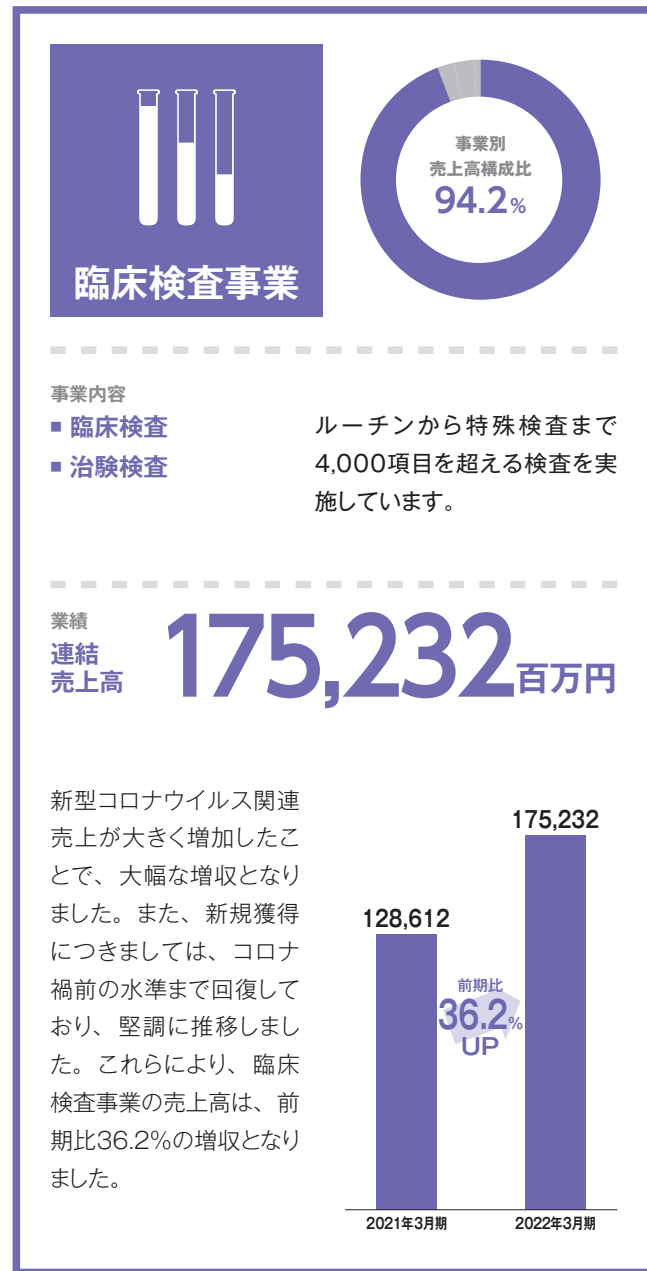
このような経営環境の下、次期については9か年計画で進めてきました中期経営計画である第8次中期経営計画の2年目がスタートいたします。グループビジョンである「医療界に信頼され選ばれる企業をめざす」の飛躍期と位置づけ、第6次中期経営計画から取り組んでまいりました品質・サービスの向上をより一層推し進めてまいります。

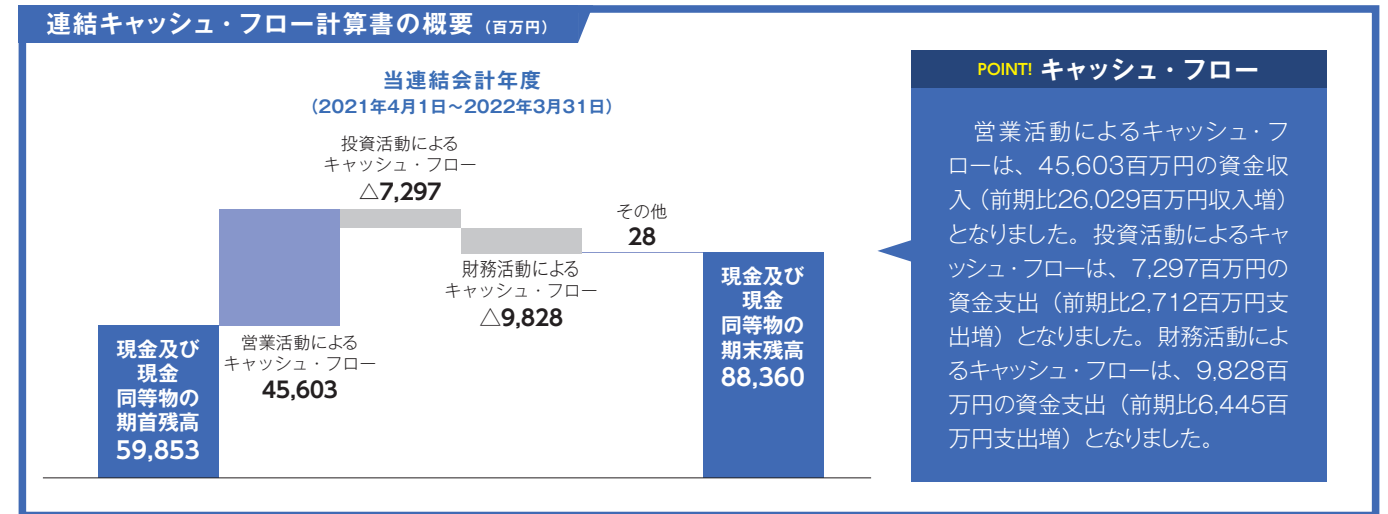
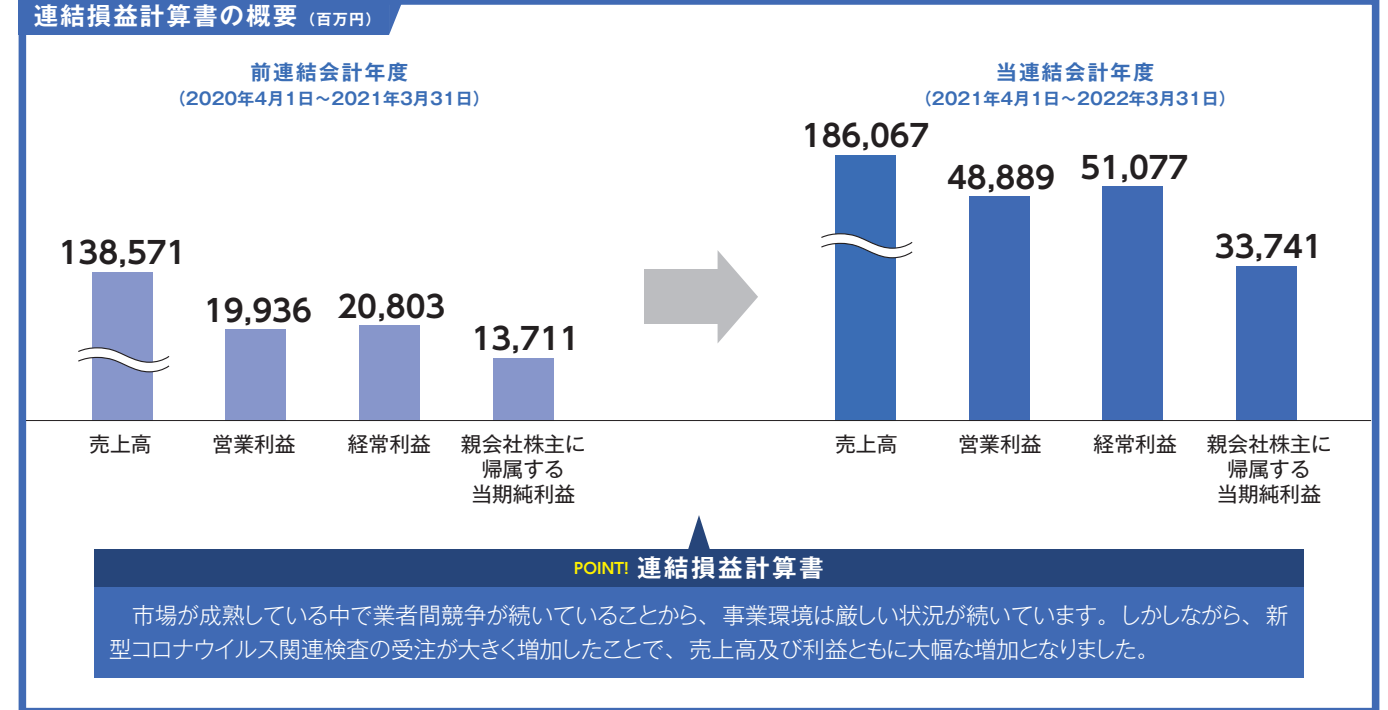
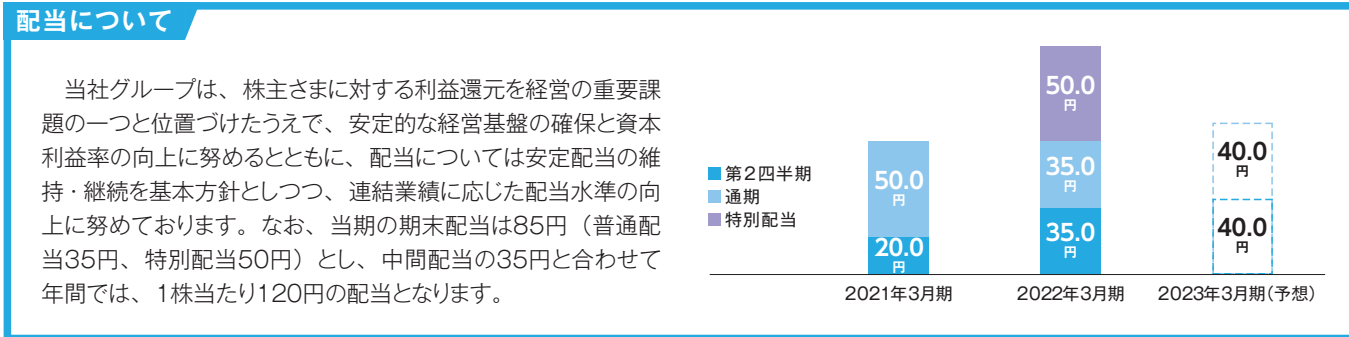
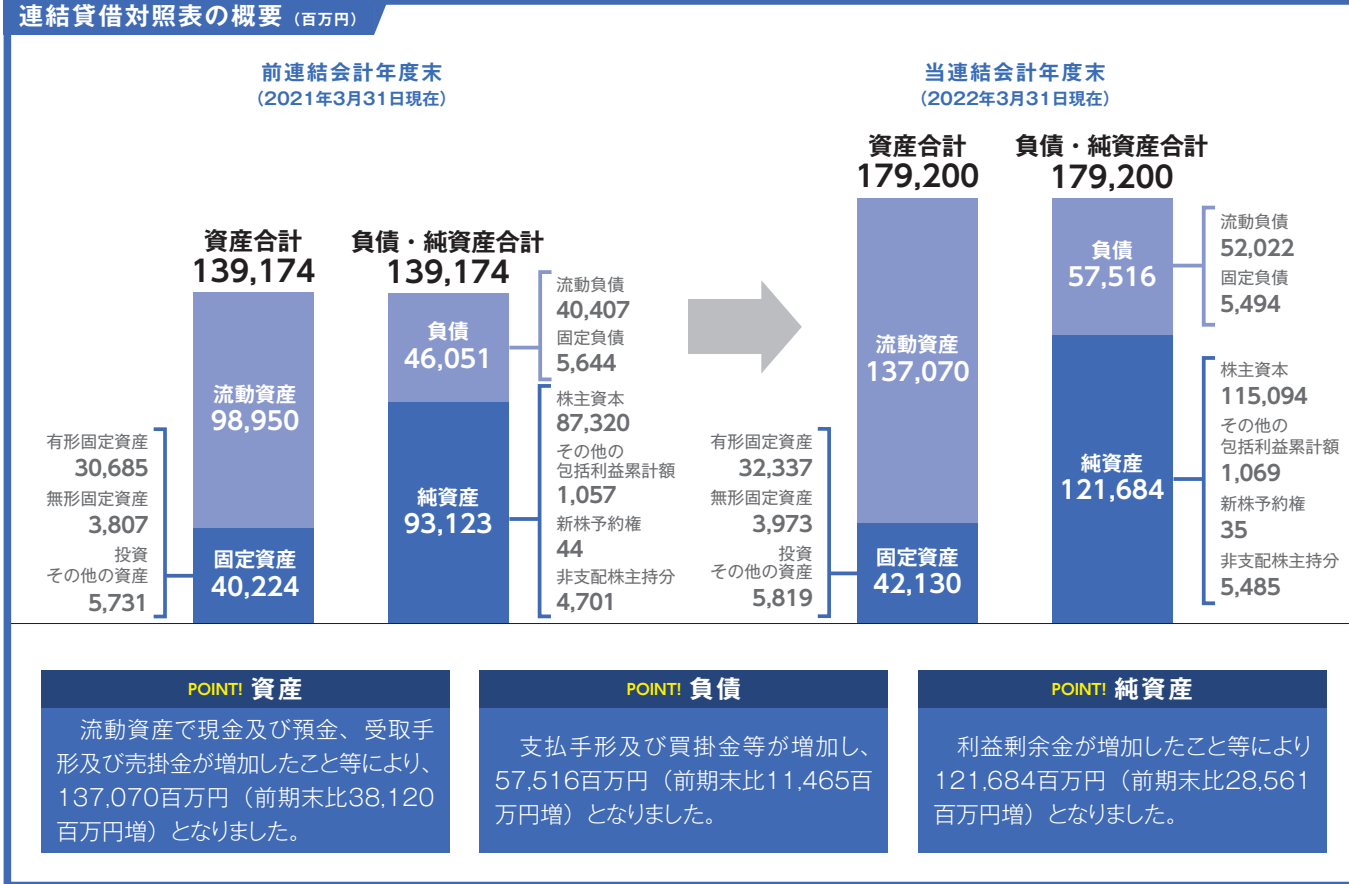
具体的な戦略フレームワークとしては、標準化とデジタルトランスフォーメーション(DX)をベースに品質の向上と業務効率化を追求します。また、経営基盤の強化として、人材開発・人材活用のため研修体制の充実を図り、企業の持続的な発展のための体制づくりに取り組みます。さらに「持続可能社会への貢献」と「持続的な企業価値向上」の実現に向けて、ESGへの取り組みも積極的に進めてまいります。

株主のみなさまには、一層のご指導とご支援を賜りますようお願いいたします。

代表取締役社長 近藤 健介

## 営業の概況







# BML総合研究所 新棟建設

第8次中期経営計画では、ラボネットワークの充実を目指しBML総合研究所の再構築を掲げております。新棟の建設については、2つのフェーズに分けて進めていく計画としております。



## コンセプト

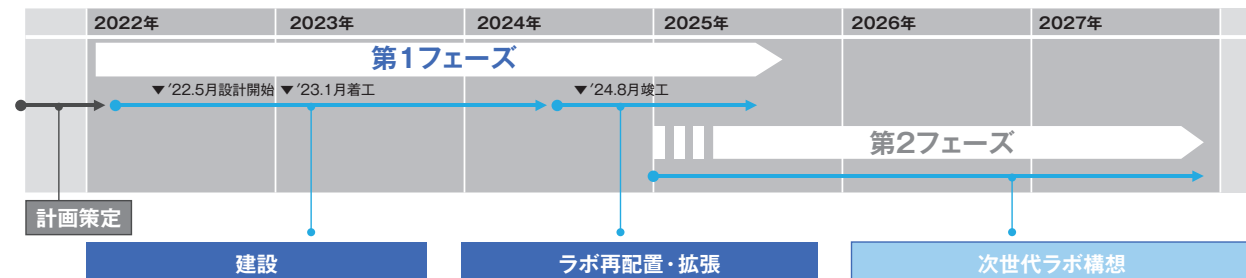
「サステナビリティ」

10年後も持続的な成長が可能な基盤の構築

- BCP** 激甚化する災害への対応
- 環境** 環境負荷低減への配慮
- 拡張** 業容拡大に伴う拡張性の確保
- 効率** 処理能力・処理効率の向上

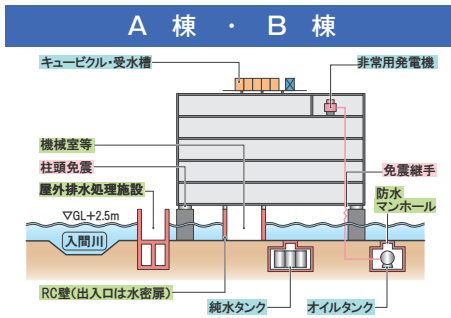
## ロードマップ

- 第1フェーズ：新棟建設によるBCP/環境対策と検査スペースの拡張
- 第2フェーズ：将来の業容拡大に合わせた検査処理能力・効率の向上



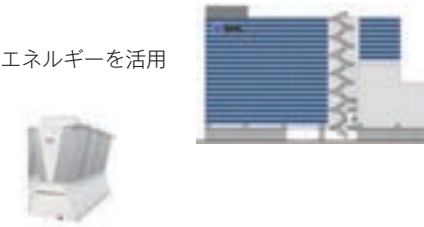
### BCP

- 浸水対策**：BML総合研究所全体の検査機能を2F以上に再配置
- 震災対策**：新棟（A棟・B棟）は免震構造による建築  
：既存棟は耐震構造 + 検査機器への免震装置
- 被災時対策**：電力・水道供給のバックアップ  
→ 非常用発電設備（新棟72時間の電力供給）  
→ 上水、純水タンク  
（BML総合研究所全体の2日～3日の供給量確保）



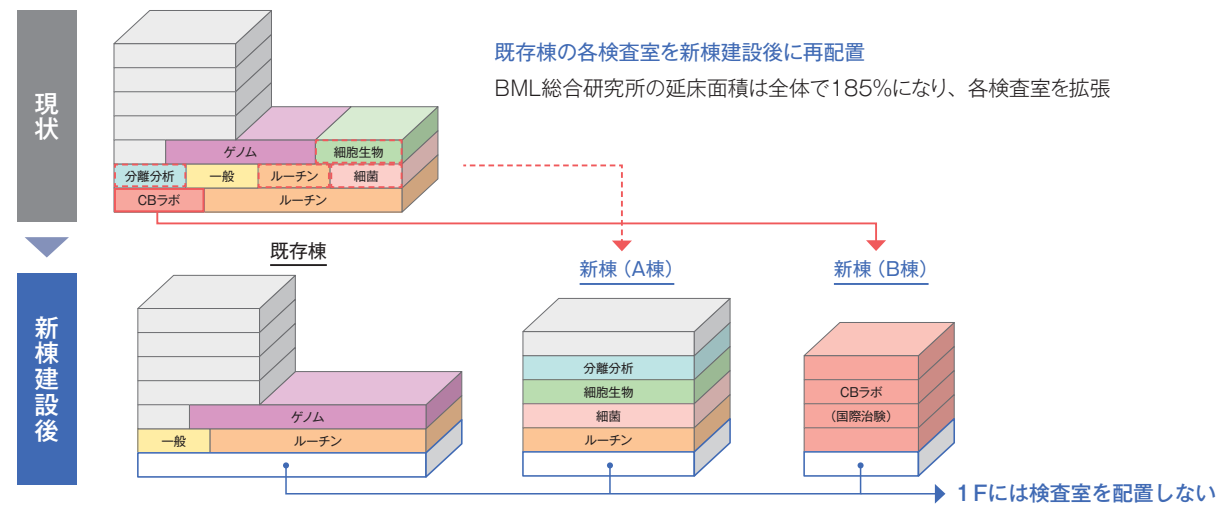
### 環境

- 太陽光発電装置の設置  
新棟南壁面全面に発電パネルを設置し、自然エネルギーを活用
- 空調設備の高効率化  
高効率熱源機器によるエネルギー効率向上



〔年間〕  
CO<sub>2</sub>削減量  
478t-CO<sub>2</sub>/年

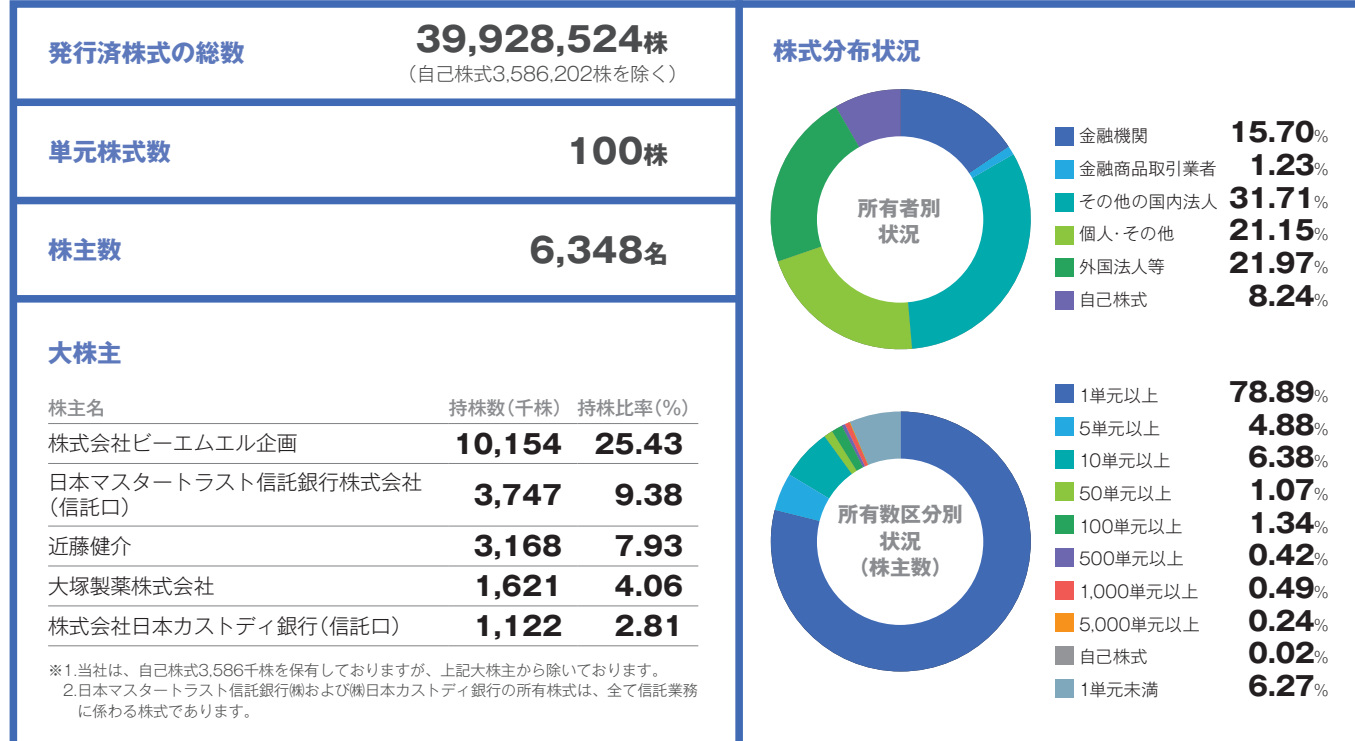
### 拡張



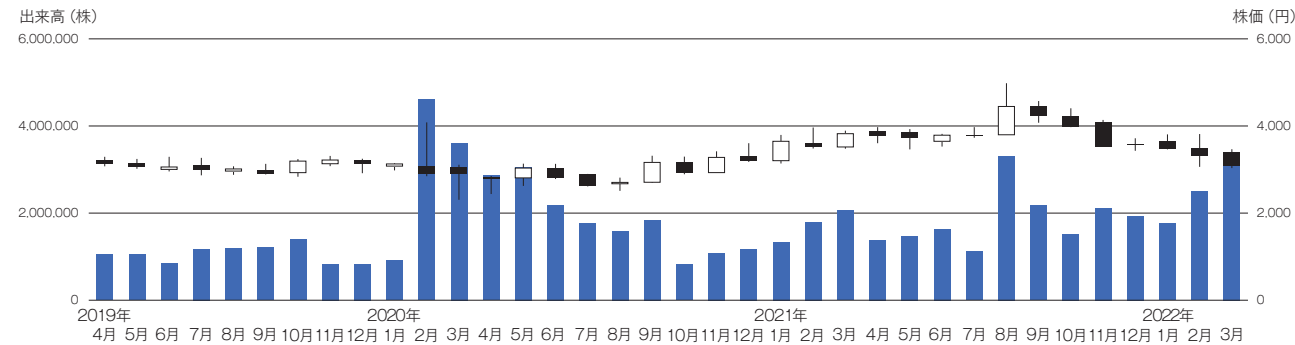
### 効率

検討中（第2フェーズの詳細説明時に公表予定）

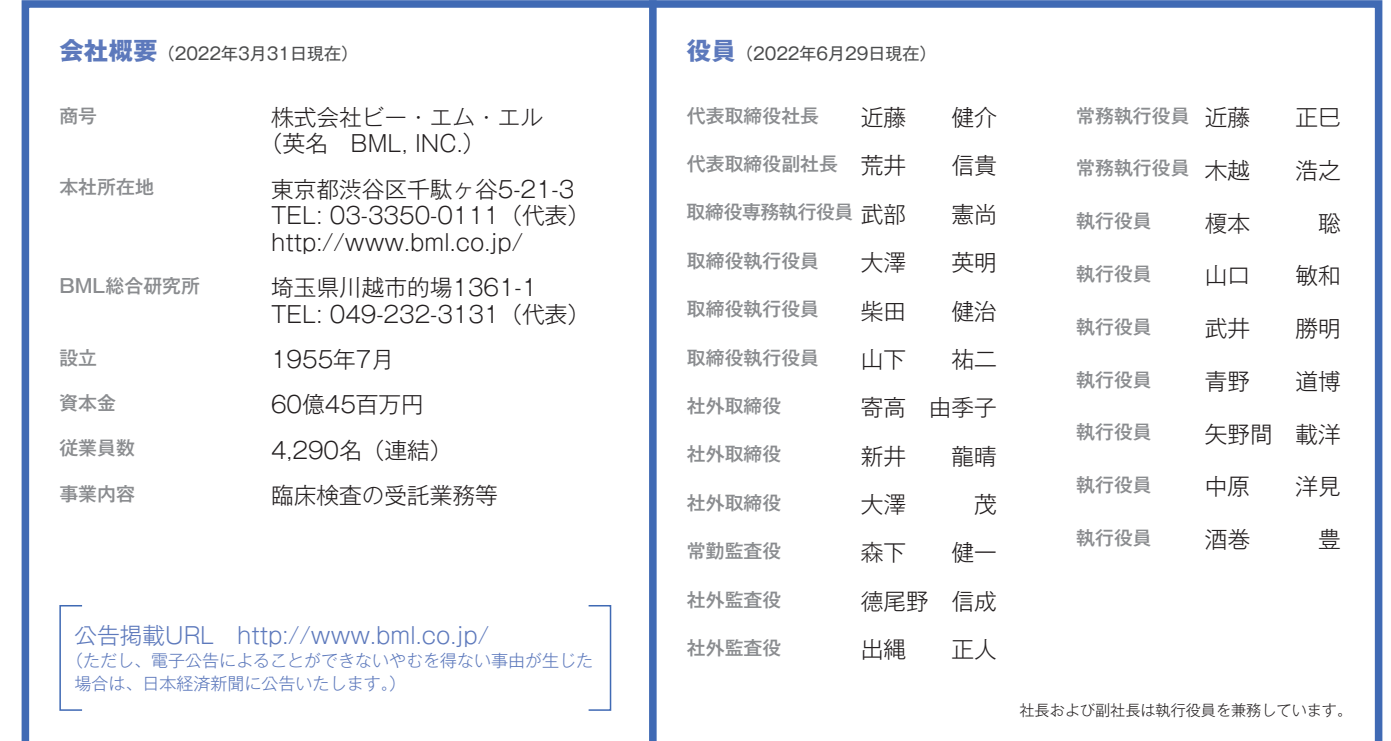
## 株式の状況 (2022年3月31日現在)



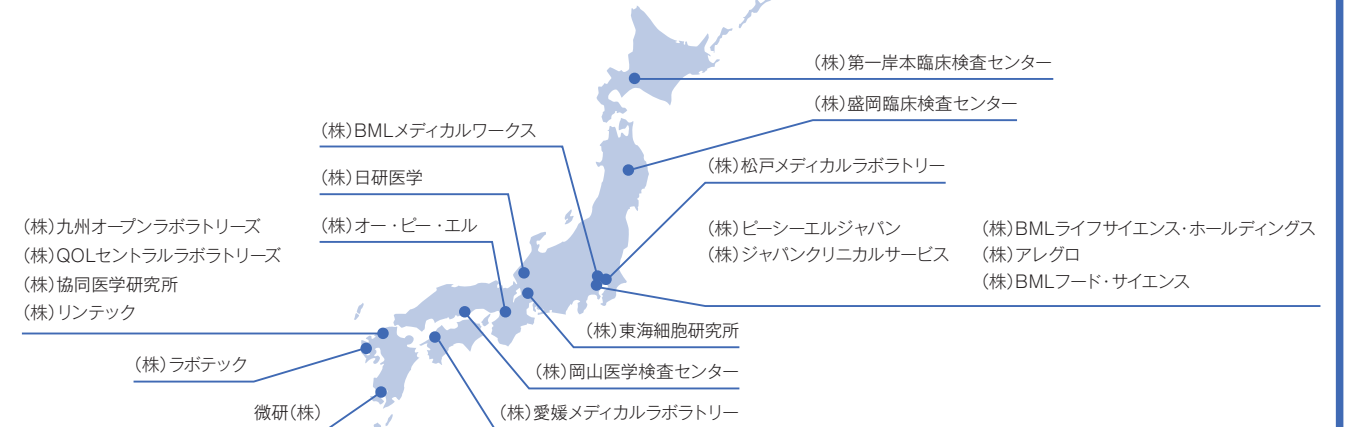
## 株価チャート



## 会社概要



## グループ企業 (2022年6月29日現在)



# トピックス

## 「えるぼし」認定の2つ星を取得

「女性活躍推進法」に基づく認定（通称：「えるぼし」認定）の2つ星を取得しました。

当社では、企業の持続的な成長に向けた重要な戦略の一つとして女性活躍推進を掲げており、今期は、新たに新設した「女性ワーキンググループ」の活動を通じて、女性にとって働きやすく、かつ働きがいのある職場環境づくりを進めています。

今後も継続して女性活躍を推進していくとともに、全ての職員が多様な能力を存分に発揮し、いきいきと働くことのできる環境づくりに取り組んでまいります。



## 「DX認定取得事業者」に認定

経済産業省が認定する「DX認定取得事業者」に認定されました。

当社のDXへの取り組みとしては、臨床検査に付随した3つのサービスである、①クラウド型電子カルテ（Qualis Cloud）②臨床検査システム（B-Liner）③Digital Reporting System（DRS）を展開しています。

これらの技術を用いることで、顧客体験価値の向上と業務効率化の実現を目指してまいります。



## 株主メモ

決算期 3月31日

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会権利行使株主確定 3月31日  
株主配当金受領株主確定 3月31日  
中間配当金受領株主確定 9月30日

株主名簿管理人 日本証券代行株式会社  
東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号  
(〒103-8202)  
株式お手続き用紙のご請求をインターネットでもお受け付けいたしております。  
URL <https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

## 各種手続のお申出先

未払配当金のお支払い

株主名簿管理人\*

住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等

〈証券会社をご利用の場合〉

お取引のある証券会社

〈証券会社をご利用でない場合〉

特別口座の口座管理機関である  
日本証券代行株式会社\*

\* 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国本支店でも行っております。

(電話お問合せ・郵便物送付先)

日本証券代行株式会社  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-8620)  
0120-707-843 (フリーダイヤル)